

平成30年度 第1回文化財審議会会議録

- ・日時 平成30年11月7日(水)
開会13時30分 閉会14時10分
- ・場所 野栄福祉センター2階 娯楽室
- ・出席委員 加瀬靖之委員 小川知至委員 八木幸市委員
西山太郎委員 依知川雅一委員 渡辺重雄委員
平野雅一委員 土屋安成委員 田中増雄委員
- ・欠席委員 熊切達雄委員
- ・出席職員 教育長 二村好美
(事務局) 生涯学習課長 増田善一
生涯学習班主査 宇井信一
生涯学習班主任主事 稗田佳祐

1開 会

2 教育長あいさつ

3 役員(会長・副会長)選出

会長に加瀬靖之委員、副会長に小川知至委員を選出した。

4 会長・副会長あいさつ

5 議題

1) 平成30年度文化財関係事業について

事務局 平成30年度文化財関係事業について説明。

委員 飯高檀林コンサートについて教育委員会として経費負担をしているのか。

事務局 平成30年度は130万円の補助金を交付している。

委員 補助金の金額は毎年、同様の金額なのか。

事務局 例年、100万円の補助金を交付している。平成30年度についてはbeyond2020プログラムに認証されたこともあり、事業の拡大が見込まれることから、例年と比較して30万円増額の130万円の補助金を交付した。

委員 水戸市と中台区との脱走塚に関する交流事業は今後予定しているか。

- 事務局 平成30年度は当時の出来事から150年ということで大規模な交流会を実施した。水戸市から今後も慰霊に来られると思うが、今年度の規模での交流会の実施については、暫く先になると思われる。
- 委員 多古田低地遺跡の出土遺物の今後の取り扱いについて、どう考えているか。
- 事務局 貴重な遺物については、のさか図書館2階の展示室で展示を行う予定である。
- 委員 多古田低地遺跡出土丸木舟の保存処理についてはどうか。
- 事務局 丸木舟の保存処理については予算的問題もあるので、今後の課題としたい。
- 委員 多古田低地遺跡の出土遺物は貴重な遺物が多数見られるので、地域の方々が見られるよう努力して頂きたい。また、丸木舟の保存処理について高額のコストが必要であることは承知しているので、可能な範囲で保存に取り組んで頂きたい。
- 事務局 先程述べた通り、貴重な遺物については、のさか図書館2階の展示室で展示を行う予定である。また、丸木舟の保存処理については八日市場図書館の水槽での保存を視野に今後の課題としたい。
- 委員 薬師寺の仏画修復のコスト負担についてどうなっているか。
- 事務局 今年度の実施の両界曼荼羅については、修理総額480万6千円、負担内訳は所有者負担380万6千円、市補助金100万円である。来年度実施予定の釈迦涅槃図については、修理総額約210万円、負担内訳は、所有者負担が総額の約2分の1の金額、市補助金は総額の2分の1以内の金額として今後予算要求する予定である。

2) その他

特になし。

6 閉会